

コミュニティ運営協議会準備会 ニュース1号

コミュニティ運営協議会の体制を検討中！

山家地区は、校区単位のまちづくりを進める主体となる「コミュニティ運営協議会（以下協議会）」の設立に向けて、平成22年9月に「準備会」を立ち上げました。委員には、区長会3役を始め、代表者会議から選出された委員により構成しています。

この準備会は、平成23年4月の協議会設立に向けて、体制と規約を検討しています。

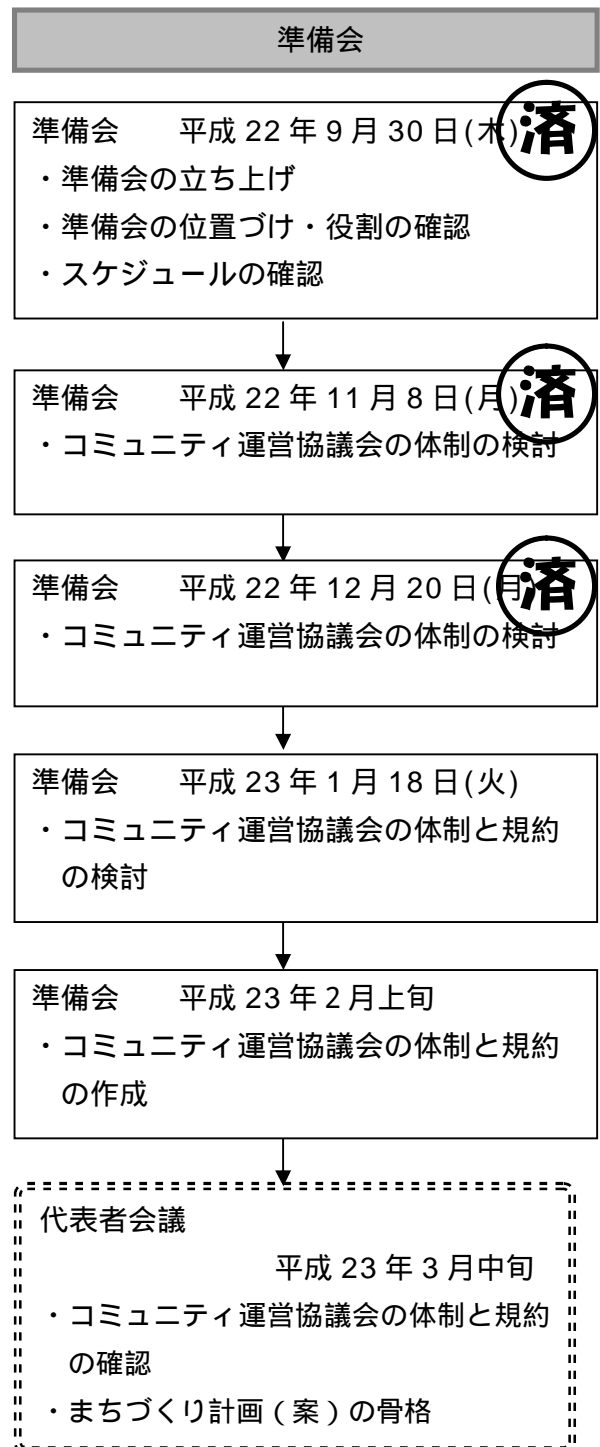
準備会の目的

- ・協議会の組織、運営のあり方などについて検討し、体制（案）を作成する。
- ・透明で公正、公平な協議会運営を行うための協議会規約（案）を作成する。
- ・安全で安心なまちづくりを行うための、まちづくり計画の骨子（案）を作成する。

準備会委員の紹介

- 会長 山内 耕輔（区長会）
 副会長 高野 徳美（区長会）
 副会長 原口 政信（体育振興会）
 委員 齊田 成人（区長会）
 公民館主事会から2人
 老人クラブ連合会から1人
 社会福祉協議会から1人
 財産区議会から1人
 商工組合から1人

準備会の全体構成



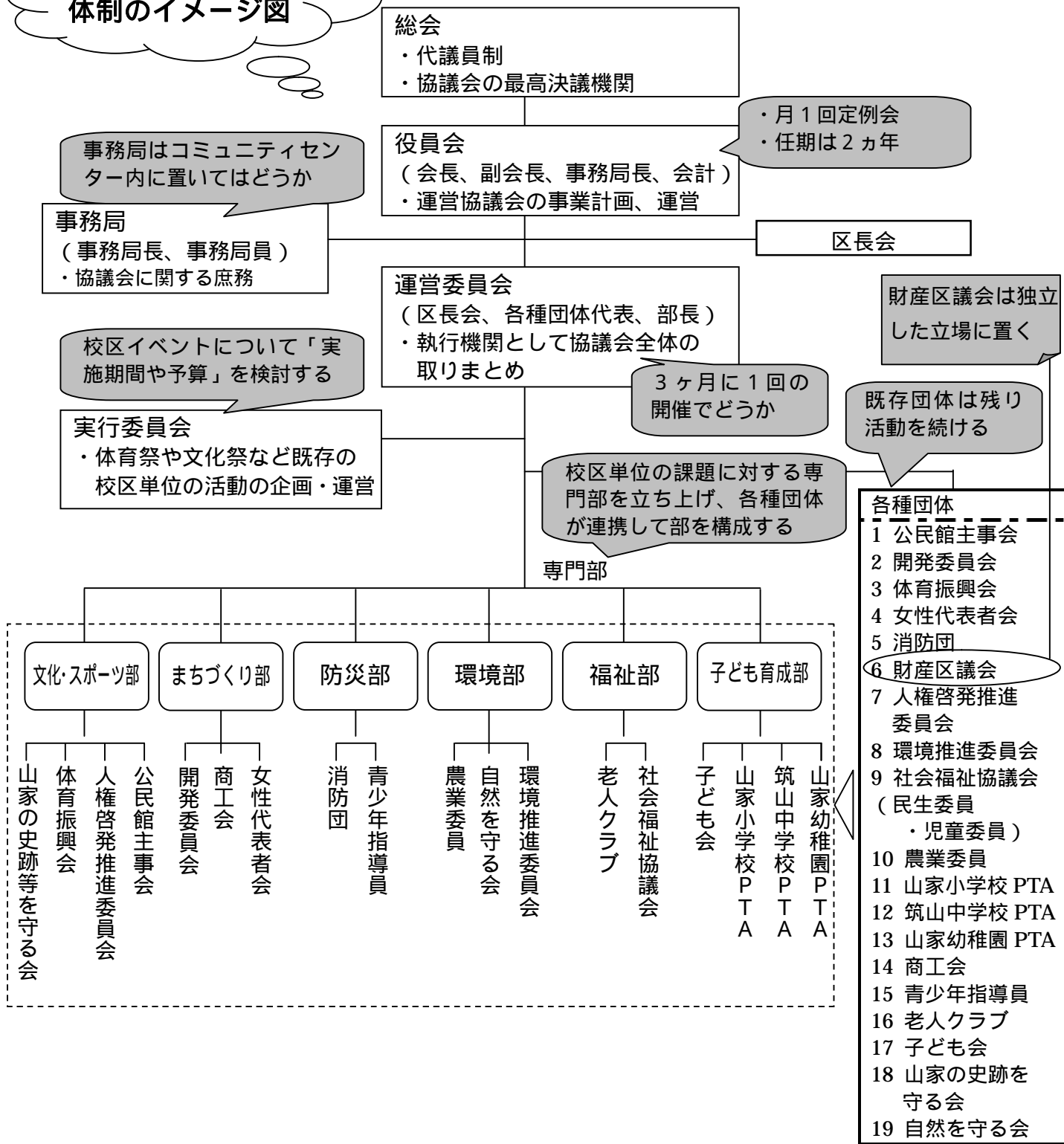
体制（案）の検討状況

これまで準備会を3回開催し、山家に合う体制を検討しています。

まず、山家地区では既に様々な団体が活動を行っています。また、体育祭や文化祭など校区単位の活動について、各団体が連携して実行委員会を立ち上げ、運営に当たっています。

これらの各種団体の体制を維持しながら、防災や環境問題など山家地区全体で取り組むべき課題に対応する体制を考えています。

これまで検討した体制のイメージ図



事務局はコミュニティセンター内に置いてはどうか

・月1回定例会
・任期は2カ年

校区イベントについて「実施期間や予算」を検討する

3ヶ月に1回の開催でどうか

財産区議会は独立した立場に置く

既存団体は残り活動を続ける

校区単位の課題に対する専門部を立ち上げ、各種団体が連携して部を構成する

専門部

- 各種団体
- 1 公民館主事会
 - 2 開発委員会
 - 3 体育振興会
 - 4 女性代表者会
 - 5 消防団
 - 6 財産区議会
 - 7 人権啓発推進委員会
 - 8 環境推進委員会
 - 9 社会福祉協議会 (民生委員・児童委員)
 - 10 農業委員
 - 11 山家小学校 PTA
 - 12 筑山中学校 PTA
 - 13 山家幼稚園 PTA
 - 14 商工会
 - 15 青少年指導員
 - 16 老人クラブ
 - 17 子ども会
 - 18 山家の史跡を守る会
 - 19 自然を守る会